

## 平成29年度 六ヶ所高等学校 自己評価集計

判定基準

A: 良くあてはまる    B: あてはまる    C: あまりあてはまらない    D: 全くあてはまらない

無: 判断できない

(あてはまる評価を○印で囲んでください)

項目	No.	評価基準	評価(%)				
			A	B	C	D	無
教育目標	1	・学校の「教育目標」は、生徒の実態及び地域性等の実状を踏まえた目標である。	69.6	30.4	0.0	0.0	0.0
経営方針	2	・学校経営方針は、教育目標・学校課題・生徒の実情・保護者や地域社会の要望を反映した具体的内容になっている。	65.2	30.4	4.3	0.0	0.0
学校課題	3	・学校課題「重点目標」は、前年度の教育活動の成果と課題を踏まえ、学校の実情及び学校の将来像を反映したものになっている。	73.9	17.4	4.3	0.0	4.3
	4	・学校課題への取り組みは、年間を通して計画的・組織的に実践されている。	43.5	52.2	4.3	0.0	0.0
	5	・学校経営方針及び学校課題に対し、教職員が共通理を図ると共に、意欲的に取り組んでいる。	39.1	56.5	4.3	0.0	0.0
組織運営	6	・分掌組織は学校の実態に基づいて編成され、有機的に機能している。	30.4	60.9	8.7	0.0	0.0
校務分掌	7	・分掌の構成は適材適所になっている。	30.4	65.2	0.0	0.0	4.3
	8	・各分掌は活動記録・資料等を適切にまとめ、組織的、計画的に評価を行い改善や充実を図っている。	30.4	65.2	4.3	0.0	0.0
委員会	9	・各委員会は設立された目的に沿って運営され、十分に機能している。	30.4	65.2	4.3	0.0	0.0
職員会議	10	・職員会議は年間を通して、適切に開かれている。	91.3	8.7	0.0	0.0	0.0
	11	・職員会議は、情報交換・共通理解・学校課題等の検討の場として有効に機能している。	56.5	43.5	0.0	0.0	0.0
管理職の指導体制	12	・校長のリーダーシップが発揮され、学校運営が円滑に行われている。	69.6	30.4	0.0	0.0	0.0
	13	・教育目標の達成のために、自校の課題を明確にした学校経営方針を示し、教職員の共通理解を図っている。	65.2	34.8	0.0	0.0	0.0
	14	・職員が職務に責任を持ち、意欲的に仕事ができる環境を整えるよう努力している。	43.5	52.2	4.3	0.0	0.0
学校評価と説明責任	15	・適切に学校評価(内部・外部・授業評価)を実施している。	69.6	30.4	0.0	0.0	0.0
	16	・学校評価の結果を整理・統計し、学校の在り方や教育活動の改善に活用している。	43.5	52.2	0.0	0.0	4.3
	17	・学校評価の結果を教職員や保護者・地域社会に対し公表している。	69.6	26.1	0.0	0.0	4.3
	18	・学校評議員の学校に対する意見や要望を学校教育活動の改善のために活用している。	56.5	39.1	0.0	0.0	4.3
	19	・学校目標・指導方針や具体的活動について、学校外部に十分説明責任を果たしている。	47.8	52.2	0.0	0.0	0.0
教職員の姿勢意識	20	・教職員としての自覚と誇りを持って、意欲的に取り組んでいる。	52.2	47.8	0.0	0.0	0.0
	21	・保護者や地域社会との連携を重んじ、協力して生徒の育成に取り組んでいる。	56.5	43.5	0.0	0.0	0.0
	22	・教科の研究・研修に意欲的に取り組む姿勢がある。	47.8	52.2	0.0	0.0	0.0
	23	・生徒の人権を重んじ、生徒一人一人の理解を深める努力をしている。	56.5	43.5	0.0	0.0	0.0
	24	・危機管理に対して、共通理解を持ち生徒の健康や安全に配慮している。	65.2	34.8	0.0	0.0	0.0